

2022年度安全重点施策

「お客様の尊い命をお預かりする仕事をしている誇りを胸に、事故ゼロを目指す。」

1. 社会正義の経営方針に則り、安全を確保する。

- (1) 規則を遵守し、基本に忠実に業務を遂行すること。
- (2) 推測に頼らず、必ず確認をすること。
- (3) 両備交通四悪を自覚し、不安全行為、行動をしないこと。

2. 職務職責を超え、声を掛け合う職場風土を醸成し、安全の層を厚くする。

(1) ヒヤリハット収集活動の更なる研鑽

- ①船陸共に、職員一人ひとりの危険予知レベル向上を図る。
- ②船陸共に、職員一人ひとりが危険の気づきを、躊躇なく気軽に自発的にヒヤリハット報告すること。
- ③他人の経験したヒヤリハット事例を自身のヒヤリハット体験に置換えて活用し事故防止に取り組むこと

(2) 船機長会議・安全衛生会議の定例定着化

- ①安全に資する意見交換の場を定例化し積み上げ、安全文化の芽を成長伸長させる。
- ②安全に資する意見交換で社内コミュニケーションを活性化させ、チームワークを深めて安全の層を厚くする。

3. 心身の健康維持増進

- (1) 気力を充実させ常に能力資質が発揮できるよう心身健康の自己管理を徹底すること。
 - ① 法令と会社の推奨する健康診断を必ず受診し対処する。
 - ② 定期的に個人面談をし、相談しやすい話易い仕組みを構築する。

令和4年4月1日
安全統括管理者 田邊 学

当社船舶における安全に係る情報

津エアポートライン株式会社
津港—常滑港セントレア棧橋航路

1. 救命設備

船名	救命胴衣	救命浮環	救命浮器
フェニックス	大人用 12着 子供用 5着	2個	22名用6艇
カトレア	大人用 12着 子供用 5着	2個	22名用6艇

2. 緊急時の通信手段

船舶用携帯電話の他に緊急時、海上保安庁や他船とも連絡が取れる国際VHF無線や現在地を知らせる船舶自動識別装置（AIS）を装備。

3. 直近の船舶検査受検日

船名	受検日
フェニックス	令和4年 2月 9日
カトレア	令和3年12月13日

4. 損害保険に関する内容

船名	船客傷害賠償保険 賠償限度額	契約期間
フェニックス	一人あたり10000万円	令和4年4月1日 ～令和5年3月31日
カトレア	一人あたり10000万円	令和4年4月1日 ～令和5年3月31日

5. 気象・海象による運航中止基準

風速	波高	視程
15 m/s以上	2.0m以上	500 m以下

航行する海域で継続して運航中止基準を超える場合、船長と運航管理者で協議して運航の中止を決定しています。

6. 各種訓練の実施

乗組員は定期的な訓練の実施やヒヤリ・ハット情報を収集分析し再発防止に努めています。また各種グループ内研修等への参加を積極的に行っています。